

親子で竹灯ろうを作ろう

～生の竹にふれて親子時間すごしましょう～

■ ■ ■ 事業報告書 ■ ■ ■

開催日時：3月1日(土) 13時～15時	13:00 なか区民活動センター 研修室1集合 石井造園株式会社 保泉 剛 氏からの講義 なか区民活動センターとなり ベイズ駐車場にて実技	
参加費：無料	15:00 アンケート記入、終了	
参加対象者：中区在勤在住 募集定員：8組の親子	参加者数：定員の8組参加 保護者：9名 子ども：10名 (子どもは 小学生以上)	令和5年度の竹灯ろう養成講座受講生：2名 (サポート) 地域振興課：2名

【内容：講義】（説明とデザイン）

工具を使用するにあたり、注意点やコツなどを説明後、参加者には、事前にデザインをお願いしていたこともあり、お子さんがデザインされたデザイン案を持参されました。また、講師の保泉氏からのデザイン案なども参考に、その場で、それぞれ竹にデザインを貼り付けました。



◀ 講師の保泉氏



▼ドリルを使って竹に穴を開けます



親子の共同作業
微笑ましい



【内容：実技】（ドリルを使って、竹に穴を開けます）

実技では、穴を開ける大きさによって、ドリルの先の刃の交換が必要となります。交換時には、誤作動が生じないよう、また、ケガをしないように電源プラグを抜くようにとの注意があり、丁寧な指導でした。

保護者も子どもも夢中になって作業を行っていました。

親子で一つの竹灯ろうを製作される親子や、親と子、それぞれに製作をされる親子など、本数は時間内に製作できるよう自由でしたが、ドリルの数も限られており、時折、休憩をとりながら交代制で譲り合って作業をお願いしました。

【完成】

完成した竹灯ろうは、3月15日（土）本牧地区センターにて開催の竹灯ろうと音楽のマッチング「竹灯ろう」と「なかく街の先生」による桜月のコンサート時に灯されます。



【アンケート】

お子さんにも保護者の方にもアンケートに答えていただきました。

- ・楽しかった
 - ・またチャレンジしたい
 - ・ドリルは初めて、難しかったけど夢中になったとの回答が多く、アンケートには、可愛い絵が描かれていました。
- 竹を通して、環境の事、SDG's に触れ、親子の時間を過ごしていただきました。